

青藤電球争議団員一同御中

京浜合同労働組合

新谷正明

別紙④ 誓約書

一責任個数ノ件

フー工	一〇〇〇個	樫山豊	一七〇〇ヶ	菅野昌	一八〇〇個
川村達吉	一〇〇〇ヶ	朴巧風	一七〇〇ヶ	伊藤照雄	一八〇〇ヶ
武原孫吉	一〇〇〇ヶ	全双声	一七〇〇ヶ	宮崎雷部	一八〇〇ヶ
久保里雄	八〇〇ヶ	丸山壽	一五〇〇ヶ	富山富壽	一八〇〇ヶ
川田藤夫	八〇〇ヶ	李勉速	〇		

但し責任個数ハ半月間集ノモノニテ責任個数ニ満タル場合ハ通金差引カレ  
又異議ナレ尚右ハ互電球ノ基幹トセルモノナリ

三度業ノ場合ハ責任個数減退ノ問題トセサル契約ナレトモ吾々ハ極力良心的ニ款  
蒙スルモノナリ

又任工職工ハ夜通ク迄進出シ或ハ喧嘩ヲ秘ル等ノ事ヲ以テシムモノナリ  
右ノ通進進出注意

昭和五年五月九日 青藤電球争議団員

5.5.12  
1194

警視第一四一二番

五月七日 警視總監 丸山鶴吉

A

内務大臣安達謙藏殿  
社 會 局 長 官 殿  
東京地方裁判所検事正殿

前田鉄工所ノ職工解雇ニ際スル件

要旨 労働組合並非組合員間ノ糾紛ヨリ傷害事件ヲ惹起シ暴行者二名ヲ  
解雇シタルニ組合側ハ不満アリ対策協議中

管下市外隅田町一六二九番地株式会社前田鉄工所(社長前田源  
市)ハ六二九年二月創立資本金百万円ヲ以テ經營シタルモ其ノ  
後事業不振ニヨリ四十五万円ニ減資シ現ニ職工百九十名ヲ便役